

# 令和 6 年度地域包括支援センター事業実績報告

## 【地域包括支援センターの概要】

1. 設置日 平成 23 年 4 月 1 日(平成 23 年度より町直営から社会福祉協議会へ委託)
2. 設置場所 平成 28 年 10 月より、二宮町役場1階
3. 配置職員 社会福祉士(1 名)・主任介護支援専門員(2 名)・看護師(2 名)・  
介護支援専門員(2 名)・事務員(1 名) 令和 7 年 3 月 31 日現在
4. 担当業務
  - ①総合相談支援業務(住民からの相談への対応など)
  - ②介護予防ケアマネジメント業務(給付管理・ケアマネジメント)
  - ③権利擁護業務(成年後見制度の活用促進、虐待防止の取り組みなど)
  - ④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務(地域ケア会議、  
地域ネットワークの構築、ケアマネジャーに対する後方支援)
  - ⑤その他(認知症サポーター養成講座、町民向け講座など)

## 1. 総合相談支援業務

### (1)総合相談の受付状況

高齢者やその介護者に対して、面接や訪問、電話による相談を実施し、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、関係機関や制度の利用につなげる等の支援を行っている。

新規相談(新規の相談者をカウントしています)

男性: 449 件

女性: 589 件

不明: 42 件

電話	来所	訪問	メール	その他	合計
657	310	20	11	82	1,080

### 相談者と本人との関係

	R6	R5
本人	244	205
同居・親族	230	218
その他の親族	198	208
CM・介護事業所	92	86

	R6	R5
民生委員	83	77
医療機関	75	60
知人等	18	15
その他	140	184
合計	1,080	1,053

相談内容

	R6	R5
介護保険関連	690	647
生活支援	64	55
町福祉サービス	17	14
認知症関連	76	101
高齢者虐待	14	11

	R6	R5
権利擁護	3	5
支援困難事例	13	10
医療関係	29	15
健康関連	26	23
その他	148	172
合計	1,080	1,053

(2) 休日・夜間帯に電話相談ができる体制整備

対応件数	35件 (前年度 10件)
------	---------------

**2. 介護予防ケアマネジメント業務**

(1) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントの実施(給付管理とケアマネジメント)

要支援1・2、事業対象に認定された方のケアプラン作成を行っている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6計	R5計
介護予防支援	246	252	255	258	262	258	257	253	255	249	245	246	3,036	2,885
介護予防ケア マネジメント	152	150	151	153	154	156	156	149	154	149	149	149	1,822	1,724
委託	89	97	97	101	102	106	107	114	112	113	108	106	1,252	838
計	487	499	503	512	518	520	520	516	521	511	502	501	6,110	5,447

※要支援者数(要支援1:395人 要支援2:338人)住所地特例・入所を含む 令和7年1月現在

【委託事業所名】…介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントは一部業務委託が可能となっている。

- 町内 : 社協ホームヘルプステーション、オリーブケアマネステーション、  
鶴巻訪問看護ステーションにのみや居宅介護支援センター、こゆるぎケアデザイン、  
高齢者支援センターさくら
- 大磯町 : 介護支援事業所りんどう大磯、介護相談こすもす、あおばと介護相談、  
くらしの相談ステーションおおいそ
- 中井町 : 訪問看護ステーション中井
- 小田原市: NPO 法人ぽっかぽか、エイチエスエー居宅介護支援センター

### 3. 権利擁護業務

#### (1) 権利擁護相談

町担当課や介護保険事業者などと連携し、単身や認知症の高齢者で支援を要する方を早期に発見し、相談につなげられるように体制を整備している。

権利擁護の相談件数      3名   （前年度 5名）

#### (2) 成年後見制度の対応

成年後見制度について、相談対応を実施。また、身寄りがないなどの理由で申し立てが困難な方に対しては、町担当課へつなぎ、町長申し立ての依頼を行っている。

成年後見制度の町長申し立て 依頼件数    1件   （前年度 0件）

#### (3) 高齢者虐待対応

高齢者虐待に関する相談内容については、各関係機関と連携をとりながらその対応に取り組んでいる。

高齢者虐待関係の相談・対応人数      14名   （前年度 11名）

### 4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

#### (1) 地域ネットワークの構築

関係機関等と連携を図り、地域ケアのシステムづくりを行なっている。また、大磯町と合同で、介護サービス提供事業者やケアマネジャーなどで組織する連絡会「湘南ウエスト」を年に数回開催し、それぞれの立場からの情報交換を行なっている。

連絡会「湘南ウエスト」開催回数      8回 開催（前年度 8回）  
（全体会 3回、ケアマネ部会 2回、ヘルプ部会 1回、通所部会 1回、  
ヘルプ部会・通所部会合同 1回）  
毎月の役員会開催（大磯町・二宮町地域包括支援センターで事務局担当）

#### (2) 地域ケア会議と介護支援専門員への支援

地域ケア会議の開催とスキルアップの研修の開催を行っている。

地域ケア会議開催回数                  12回 開催（前年度 12回）

ケアマネジャースキルアップ事業 … 1回開催（前年度 1回）  
研修：主任ケアマネジャーとして必要なスーパービジョン

ヘルパースキルアップ事業              … 0回開催（前年度 0回）  
研修：

### (3) その他(普及啓発・多職種連携・研修など)

民生委員児童委員協議会定例会出席、地区社協部会との連携、平塚保健福祉事務所との連携、介護保険運営協議会、地域密着型サービス運営協議会、在宅医療・介護多職種協働推進研修会、民サポ、地域の通いの場での講座、地域包括ケアシステム実務担当者会議、精神保健福祉事例相談、神奈川県介護支援専門員研究大会、社協・地域福祉推進プロジェクト、包括支援センター管理者研修、多職種連携会議、認知症講演会、地域包括連携会議、中郡在宅医療連携支援センター研修会、民生委員ケアマネ交流会、地域精神保健福祉連絡協議会、認知症サポーター養成講座、にのにかフェ、認知症サポーターのつどい、介護者のつどい、認知症サポーターステップアップ講座、地域包括ケア会議・地域在宅医療推進協議会合同会議、地域連携会議、認知症地域支援推進員研修、認知症初期集中支援チーム員フォローアップ研修、認知症疾患医療センター研修会、富士見が丘一丁目ほほえみの会、いちふく、たんぽぽささえたい、クローバーの笑・和・輪、地域密着型サービス運営推進会議、ほっとステーションとの勉強会、感染症予防研修会、リハビリ連絡会との情報交換会、湘南大磯病院近隣在宅介護事業所連絡会、ひきこもり相談支援実践者研修会、精神科受診のタイミングと治療研修、専門職派遣事業、社協ゼミナール、地域包括支援センター勉強会(毎月)、打合せ(毎月)、横断連携会議(毎月)

## 5. その他

### (1) 町民を対象とした介護予防の普及啓発

介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自主的な活動の育成・支援を実施。

#### 普及活動

地域の通いの場での出前講座

(介護保険、成年後見制度、高齢者に多い病気や怪我、認知症)

合計 31 回 (前年度 39 回実施)

### (2) 認知症サポーター養成講座

認知症を理解し、認知症の方とその家族を温かく見守るため、認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法を住民に伝える認知症サポーターの養成を行っている。

認知症サポーター養成講座 8 回実施 245 名

(前年度 17 回実施 414 名)

令和 6 年度末二宮町認知症サポーター数 4,646 名

### (3) 町民向け講座の開催

町民向け講座を開催し、介護者支援などを目的としている。

町民向け講座 2 回実施 昨年度 2 回

### (4) 町給付適正化事業への協力(ケアプランチェック)

法令遵守と適正なサービス提供に向け、町が実施するケアプラン点検に協力。

1 回開催 (町内全居宅介護支援事業所)

(5)町高齢者サービス実態調査

町からの依頼で、訪問などで面談し、実態把握を行っている。

移送サービス	1名(前年度2名)	ほっと安心ヘルパー	0名(前年度0名)
紙おむつ支給事業	0名(前年度0名)	合計	1名(前年度2名)

(6)各種運営協議会

介護保険運営協議会・地域密着型サービス運営協議会・地域包括支援センター運営協議会に出席。

介護保険運営協議会	2回	(前年度4回参加)
地域密着型サービス運営協議会	2回	(前年度2回参加)
地域包括支援センター運営協議会	2回	(前年度2回参加)

(7)介護保険認定調査

町からの依頼で認定調査(更新者)を行っている。

3件(前年度2件)
-----------

・評価と課題

令和6年度実績	町内での活動が再開してきたことにより、地域ケア会議や町民向け講座・通いの場での出前講座・認知症サポーター養成講座など様々な場で町民と交流する機会が持てたことで地域包括支援センターの普及啓発も行え、関係団体との連携も強化することができた。	
第2次計画	位置づけ	第4章 基本目標2 施策(5) ・地域課題の解決に向けた取り組みなどを通して、地域包括支援センターの機能強化 ・地域包括ケアシステムの中核組織としてのネットワーク強化 ・総合相談窓口としての機能強化 ・町民や民生委員児童委員等と連携し、町民への総合相談の周知
	計画の進捗 評価と課題	【達成事項】 ・関係団体と相互に連携することができた。 ・地域ケア会議を毎月開催し関係機関との連携が強化できた。 ・町民向け講座も年2回開催できた。 ・通いの場での出前講座も内容を更新し開催できた。 【未達成事項】 ・地域包括支援センターの資質向上や啓発活動。 ・電話や窓口以外での相談しやすい環境整備。